

## コロナウイルス (COVID-19) 移民のための災害救援・支援について頻繁に尋ねられる質問

### 移民救援・支援プロジェクトとは？

COVID-19 の流行に対応するため、カリフォルニア州は、移民法上の立場の理由から新型コロナウイルス経済対策 (CARES) 法に基づく支援やパンデミック失業給付等の他の形態の支援措置の受給資格を欠く非登録成人に対して、州政府の財源に基づく 1 回限りの災害救援・支援を提供しています。この州の財源は、約 150,000 人の非登録成人への支給に足りるものと予想されています。

カリフォルニア州社会福祉局は、移民に対してサービスを提供する非営利団体として 12 団体を選択し、これらの団体は、各々の地域において個人が災害救済・支援の申請及び給付の受領について支援することとされています。一世帯当たり 1000 ドルの最高限度額の範囲内で、受給資格のある非登録成人移民は直接支援として 500 ドルを受領することができます。

### 災害救援はいつ利用できるようになりますか？

2020 年 5 月 18 日から申請を行うことが可能です。この支援は、財源が枯渇するまで又は遅くとも 2020 年 6 月 30 日まで利用することができます。申請者は、先着順に検討されることとなります。申請者は、その居住する郡に割り当てられた非営利団体からの支援のみを求めることができます。

### 以下の点についてご注意ください。

- 財源に限りがあることから、災害救援申請サービス及び支援の提供は必ずしも保証されるものではありません。
- これらの非営利団体は、5 月 18 日より前の時点では各々の個人に対してお手伝いをするとはありません。この災害救援・支援に関して、この時点より前に連絡すべきものではありません。

### この災害救援・支援の適格者は誰ですか？

申請するためには、(1)あなたが非登録の成人 (18 歳以上の者) であること、(2) CARES 法に基づく税活性化支払い又はパンデミック失業手当のような連邦政府の COVID-19 関連の支援を受給するための適格な資格がないこと、及び (3) COVID-19 の結果とし窮乏状態を経験していることを示す情報を提供する必要があります。

この災害救援支援の給付を受けることにより、グリーンカードを取得する (立場の調整) 又は米国民となる資格に影響を及ぼすこととなりますか？この支援の給付を受けることにより、公的負担の対象者とされますか？

この災害救援・支援は、必要性に基づくものではなく、しかも一回限りの支援です。連邦政府は、この支援を公的負担の検討の際の公的な給付としては挙げていません。しかし、USCISは、この支援に関連する具体的なガイダンスを発出していません。

移民上の立場及びこの支援プロジェクトについてのご質問がおありの際は、移民関連業務に従事する弁護士にご相談ください。無料及び経費が低額な移民サービス提供者のリストを含め、より詳細な情報については、新しい[移民カリフォルニア居住者人のためのガイド](#)をご覧ください。

**この災害救援・支援について申請するために該当する非営利団体に提供された個人情報保護されますか？**

該当する非営利団体に提供される情報は、申請者の適格性を確認するとともに支援を提供するためにのみ使用されることとなります。当該非営利団体は、申請者に関する一般的な人口統計情報（年齢、性別、選好する言語等）をカリフォルニア州に提供することとなりますが、個人情報（例えば、氏名、住所等）が政府機関に提供されることはありません。

**この災害救援・支援について申請する方法は？**

CDSS は、カリフォルニア州の様々な地域で災害救援・支援の施行を管理するために選ばれた非営利団体のリストを次のサイトで公開しています：

<https://cdss.ca.gov/inforesources/immigration/covid-19-drai>

この支援について申請することに関心がおありの方は、5月18日が到来するや否やその居住されている郡についてリストに記載されている非営利団体に連絡されるべきものです。関心がおありの申請者は、支援を受けることができるか否かについては、ご自身の郡に割り当てられている団体に直接照会しなければなりません。当該非営利団体は、個々の申請者に対し、申請手続についてお手伝いし、その適格性を確認するとともに、承認された申請者に支払いカードをお届けすることとなります。申請者は、先着順に検討されることとなります。

財源が限られているため、災害救援支援申請サービスや支援の提供は必ずしも保証されるものではありません。

**1世帯当たり何名がこの災害救援・支援の給付を受領できますか？**

1世帯当たり最大限2名の成人が支援の受領資格となり、従って世帯あたり合計1000ドルの支援を受給できることとなります。ここで世帯とは、一緒に生活し、購入し、食事を用意する複数の個人として定義されます。

**この災害救援・支援の受領資格のある個人はどのような方法で給付を受けるのですか？**

ある者が適格性があると判断され、その申請が承認された場合、申請手続をお手伝いした非営利団体が直接のピックアップ又は郵送により支払いカードを受領する方法について追加的な情報を提供することとなります。

**この災害救援・支援を申請するための期間はどの位ですか？**

申請者は、先着順に検討されることとなります。直接援助の7,500万ドルは、2020年5月18日から財源が枯渇するまで又は遅くとも2020年6月30日まで、その申請が承認済の諸個人に対して支給されることとなります。COVID-19のために非登録成人が経験している経済的な窮乏状態に鑑み、この災害救援支援が極めて短期間で枯渇することになる可能性があります。従って、私どもとしては、早目に申請されるようお勧め致します。

**この災害救援・支援について申請できない場合、私を手伝ってくれる他の団体はありますか？**

カリフォルニア・フィラントロフィーと連携し、移民及び難民に係るグラント・メーカー（GCIR）がCOVID-19連邦救済及び州のセーフティネットプログラムの受給資格のない非登録カリフォルニア居住者及びその家族に対し、現金支援を提供するために5000万ドルを募金を目指し

てカリフォルニア移民レジリエンス基金を立ち上げました。このレジリエンス基金は、このパンデミックの渦中において経済的な窮乏状態にあるカリフォルニア居住者がその苦難を乗り越えることを手助けするために民間の寄付を配布するという別途ながら補完的な努力です。このレジリエンス・ファンドの災害支援を配布している団体のリストは、[www.immigrantfundca.org/](http://www.immigrantfundca.org/)にアクセスすることによりご覧になれます。

**COVID-19 パンデミックの渦中において、受給資格がある可能性のある他の政府サービスやプログラムに関する詳細な情報はどこで入手できますか？**

移民のためのカリフォルニアのサービス及び制度に関する有用な情報は、[移民カリフォルニア居住者のためのガイド](#)をご覧ください。このガイドには、雇用、賃金、給付並びに中小企業及び住宅支援に関する情報が盛り込まれています。[www.covid19.ca.gov](http://www.covid19.ca.gov) にアクセスし、移民カリフォルニア居住者のガイドのタブをクリックします。